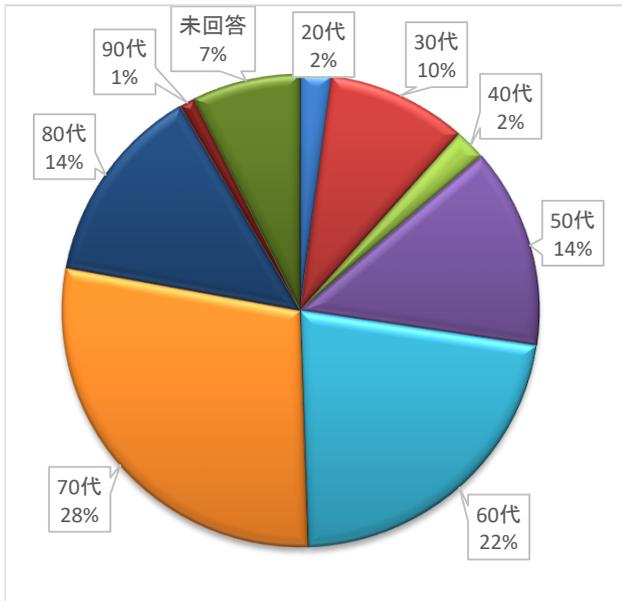
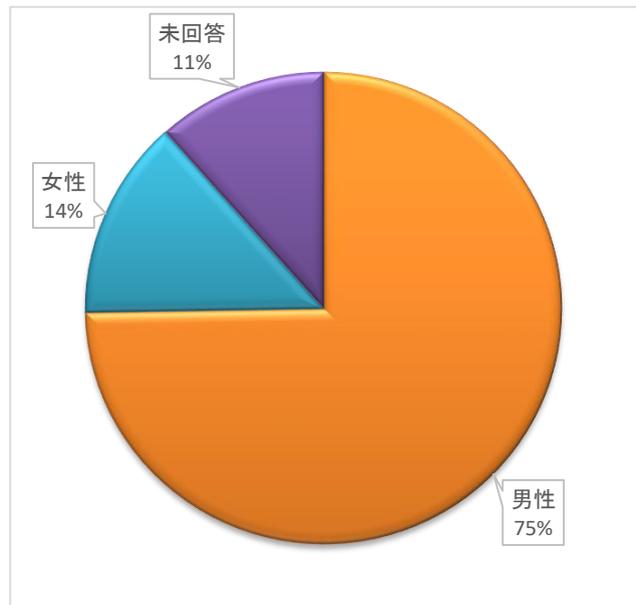


令和4年度 市民と議会との対話集会アンケート集計

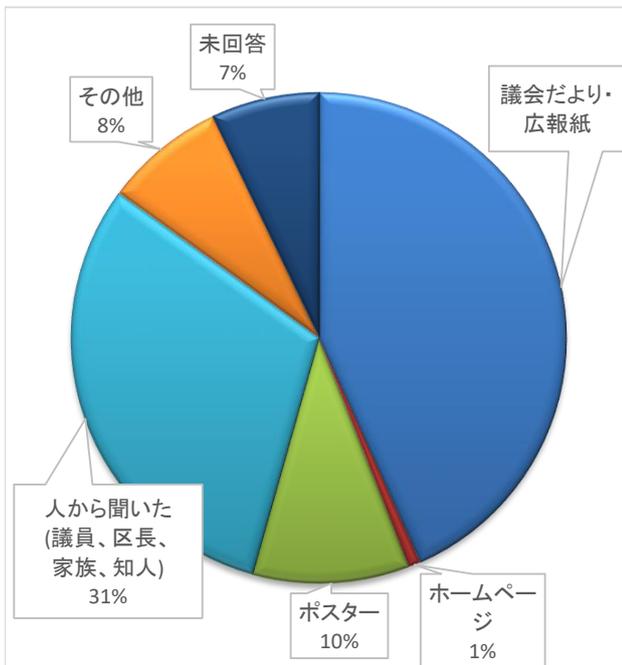
■年齢



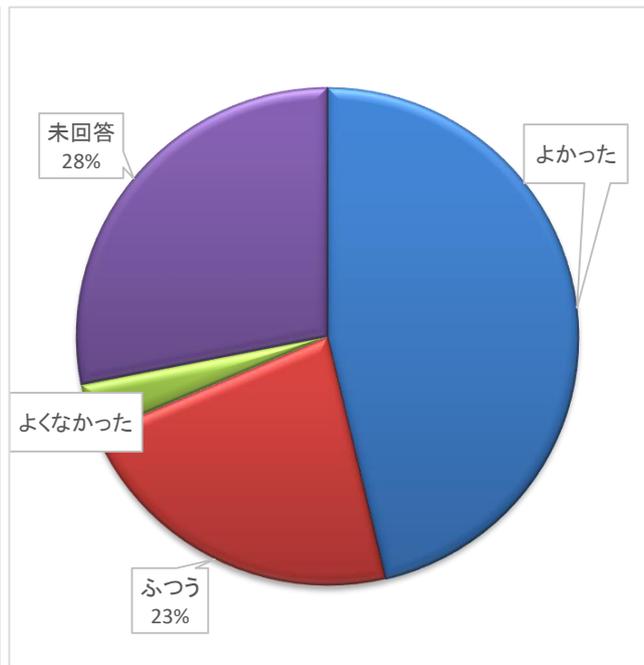
■性別



■今回の「対話集会」の開催を何で知りました



■対話集会のテーマ・内容はどうでしたか？



令和4年度 市民と議会との対話集会アンケート集計表

担当委員会	総務常任委員会	経済建設常任委員会	厚生環境教育常任委員会	本庁舎建設に関する特別委員会
テーマ	防災力の向上について	ロケツーリズムの活用法	多治見市の環境を 考えてみませんか？	市役所本庁舎 建て替えについて
人数	24	12	24	35

■年齢

20歳未満	0	0	0	0
20代	0	1	0	1
30代	1	3	2	3
40代	1	0	1	0
50代	4	2	4	3
60代	7	3	5	6
70代	8	2	8	9
80代	2	1	4	6
90代	0	0	0	1
未回答	1	0	0	6
合計	24	12	24	35

■性別

男性	17	9	21	24
女性	5	1	1	6
未回答	2	2	2	5
合計	24	12	24	35

■今回の「対話集会」の開催を何で知りましたか？（複数回答あり）

議会だより・広報紙	21	4	13	17
ホームページ	0	0	0	1
ポスター	10	2	1	0
チラシ		4	9	10
人から聞いた (議員、区長、 家族、知人)	22	6	5	6
その他	5	0	2	3
未回答	2	0	0	7

■「対話集会」のテーマ・内容はどうでしたか？

よかった	24	9	10	13
ふつう	10	2	9	6
よくなかった	2	1	0	1
未回答	14	0	5	15
合計	50	12	24	35

令和4年度 市民と議会との対話集会アンケート自由記述

■今回の対話集会でお気づきの点をご記入ください

総務常任委員会

- 少人数の中でも活発な意見がうかがえた。
- 他のグループの意見はわからないが、自分のグループでは貴重なお言葉がいただけた。
- 地域によって対応に違いがあることがわかった。
- 思いもよらない意見もあり参考になった。
- 万一の場合、まず自分の安全、家族の安全を考えることが大切だと感じた（キャンプ用品、衛生用品、ポータブルトイレ、オムツの活用、トイレトーパーパーなど）。
- 消防団員OBの登録（有志者のみ）と定期的訓練の実施を考えたらい。
- 防災ラジオの配布を考えたら良いと思う（例：豊田市）。
- 防災について活動されている方の話が聞け、アイデアを教えていただけてよかった。
- 皆さんの活発な意見が出され、勉強になった。
- この対話集会は、有意義だった。
- グループ討議では、様々な意見交換ができてよかった。
- 実地の意見を聞くことができた。
- 防災について勉強になった。
- 参加者の皆さんから具体的な事例をお聞きすることができてよかった。
- 各人の意見を聞いてよかった。
- 少ない人数での意見交換ができてよかった。

- 参加されている市民の方が少ない。
- 話し合いの土台（パワーポイントでの説明）で、どのような議論をしたいのか、もう少し方向性の示しがあるとよい。
- 過去の災害に対して、どのような取り組みをしたのかがあるとよい。
- 良し悪しは初めてなのでわからないが、もっと大勢の市民の参加があるといいと思う。
- 参加者が少なかった。
- 参加人数が少ない。
- 防災意識が薄い。
- 絵に描いた何とかならないようにしていただきたい。
- 時間が無さすぎる。
- 時間が短い。
- 駅北庁舎で昼間に開催されるのが1日だけなのは問題。
- 時間が短すぎる。

経済建設常任委員会

- 議員が市民の感覚、生の声を聞こうとする姿勢がよかった。
- 真摯な意見交換ができ、参加してよかった。
- ロケツーリズムの趣旨がよく理解できた。
- テーマとしては、現在の日常生活とは少し離れている感があるが、議員の皆さんが取り組んでいることであり、勉強の意味で参加した。
- ロケツーリズムというテーマを広く市民に伝えるのは難しい。足元の美しさ、すばらしさに気付いていないことも多い。今後、行政自身の発信に期待する。
- 議員の方からアウトプットを聞いて大変有意義だった。
- 議員と話しができたこと。
- 議員の補足が具体的だった。

- データ、情報がもう少しあってもよい。
- 人数が少なかった。
- 弱点の分析、他市の好事例がなかったので、何を引き出そうとしているかがよくわからなかった。
- 参加者が、開催した方々の知り合いが多かったようで、あまり意味が無かったと思う。
- 参加者が少ない。

厚生環境教育常任委員会

- 異なる地域の人で、それぞれの課題を話し合うのはよい。
- 多くの意見が出てよかった。
- 地域の環境について、課題が上がっていた。
- テーマが大きいのが、個々人の意見が出されてよかった。
- 市議の皆様と非常に近い距離で対話ができるのはとてもよい機会だと思う。
- 市議の皆様の人柄も感じられてよかった。
- トイレ水洗の完備が90%以上。
- 根本地区の諸活動（ボランティア活動）を認識できた。
- 参加者の兼ね合いで地域の課題が出るので、各地でやらなくてはいけないと思った。
- 人の意見が聞けてよかった。
- 小さなことでも自分に何ができるのかを考えて行動できればいいと思う。行政だけではいけない。自分達で考えさせる機会ができるといいと思う。
- テーマが広すぎて参加者がそれぞれの想いを語る会のようなだったが、各地区で感じている問題を知ることができてよかった。
- 今まで考えていたことが言えてよかった。
- 他の方が違った側面からいい考えを提案されていたのでよかった。
- 実地の意見を聞くことができた。
- 大いによかった。
- 参加者は少なかったが色々な意見が聞けて勉強になり、参加してよかったと思った。

- 時間が短かった。
- 1時間は適当と思うが、QAするには時間が少ない。
- まとめを発表する方が理解していると思えなかった。
- テーマが大きい。
- 時間が短い。
- 時間不足。
- 対話集会をやったという実績づくりにしか見えなかった。
- テーマが大きすぎるので絞った方がよい。
- もっと資料が欲しい。
- 時間が短かった。
- テーマが大きすぎる。
- 時間不足。
- 人工的な環境問題についての話題をもっとしたらよかった。（例えば、建物や道路の問題、空き家・空き地の問題等）
- いただいた資料やスクリーンの文字が非常に小さくて読めない。
- 時間が短く、言いたいことの半分も言えなかった。
- 資料の字が小さく見づらかった。
- 時間が短い、時間に余裕を持って開催して欲しい。
- もっと時間を取ってほしい。

本庁舎建設に関する特別委員会

- ワークショップに戸惑ったが、議員との本当の会話になった。
- 根本的に反対派なので建設的提案出しに難渋した。
- 資料がよく、理解しやすかった。
- いろいろな立場の方々から多様性のある意見が聞かれてとてもよかった。
- グループ別でのワークショップ方式は、多くの意見を聞くことができた。
- 初めて参加したが、言いたいことが言えてよかった。
- チラシの情報のみで参加すると、個別に意見を持っていないとだめなのかという気分になった。
- ワークショップ形式に慣れていない方も多いうだった。
- ワークショップの発表でB紙を見せるのであれば、カメラを使ってスクリーンに投影してくれたらよか
- どのグループも活発な意見が出ていたので、それらの内容を反映して、詳細を詰めていただきたい。
- 並列のテーブルで説明してもらえばそれでよい。
- 若い人がもっと参加していただきたいものです。
- とてもよかった。
- 勉強になった。
- 話をまとめるのは大変と思った。聞いていただけただけで満足。
- 市役所に欲しい物というテーマがよかった。
- ワークショップ形式で議論が深まった。
- 城處議員のファシリテーションが素晴らしかった。

- 時間が足りない。
- テーマがおかしい（グループの司会が説明してくれた）。
- 思っていたような内容ではなかった。
- 時間不足。
- 今回の対話集会の重み（もっと多数の市民から意見を収集してほしい）今日は一部の意見に過ぎない。
- テーマはよいが対話集会のやり方が悪い。
- 吉田委員長の姿勢態度に問題とを感じる。
- こんな市役所がある、いろいろなお話を聞くために来たが得るものは全く無かった。
- 時間が足りない。
- その時々のお考え方が変わりすぎる。
- Eグループの発表は何が言いたいかわかりません。まとめとは程遠いと感じた。
- Eグループの発表した人は、人の前での話し方を勉強した方がいいと思う。
- 期待したほどではなかった。
- 時間設定が短い。もう少し資料がほしい。
- 市長に忖度しすぎ、誰のための本庁舎か。

■今後対話集会で取り上げるとしたら、どんなテーマが良いですか？

総務常任委員会

- ・防災に対する意識向上
- ・障がい児・者への支援、理解
- ・住民の目線によるテーマ（テーマを掘り下げたもの）でないと、あまり実用的ではない
- ・細分化した課題
- ・ラジオ、防災無線
- ・議会だよりについて
- ・要支援者を訓練に連れ出すには、どうすればよいか

経済建設常任委員会

- ・自然を活用したイベント等
- ・少子化に対する対策
- ・地域交流、介護について
- ・魅力ある多治見づくりについて
- ・イベント開催 各種のテーマ、大会、競技会の誘致
- ・市役所を建てるタイミング（物価高騰、I S値9.0必要？）などが気になる
- ・日常生活に結び付くもの（①公共交通②高齢者の日常生活、通院、買い物等③多治見が名古屋から近く、住みやすくお値打ちであることをPRする必要性
- ・渋滞や交通関係などがよい
- ・少子化問題への対策
- ・子育て
- ・商店街活性化

厚生環境教育常任委員会

- ・子育て（若い世代が来場するテーマとして）
- ・交通（道路、バスなどのインフラ）
- ・自治ボランティア活動（高齢化対応）
- ・スズメバチ対策
- ・根本川、大原川の水質、生物などの環境について
- ・太多線の西側と東側の土地利用について
- ・災害時の個別避難計画について
- ・身近なことを意見交換した方がいいのではないか
- ・日常的な暮らしに関係の深いテーマを取り上げてほしい
- ・通学路・歩道の美化、定期的なごみ拾い、雑草や外来種の草の除去
- ・独居生活の話を知りたい
- ・多治見市が目指すべきまちづくり
- ・生活環境について
- ・一目でわかる多治見市
- ・防災と環境をリンクした話
- ・各テーマをつなげる（福祉+経済+教育+環境等）
- ・テーマごともよいし、つながる行動もよい
- ・生ごみ堆肥化
- ・環境問題は分野が広く、どのテーマに重点を置いて考えていいのかむずかしい

本庁舎建設に関する特別委員会

- ・ネットワーク型コンパクトシティの構想について
- ・今後数年で重大な問題になりそうな「空き家」について（現在の市の取組はまだまだぬるいと感じる）
- ・自治組織の高齢化も伴う組織の再編等
- ・交通事情
- ・本庁舎の活用について
- ・公共交通、人口減少、自治会離れ、子ども対策、高齢者問題
- ・教育問題について
- ・産業、雇用について
- ・I S 値9.0の是非
- ・多治見を中心とした地域連携

□その他

- ・公園の整備をお願いします。
- ・郷土資料館の設立を希望（昔の多治見市の写真の展示、陶磁器の歴史等）。
- ・文化財保護センターや地球村は市街地から離れているのでまちなかに造ったらどうか。
- ・移転に対しての賛否の市民投票の実施、1,000名程度の意見アンケートだけでは駄目です。
- ・市役所の皆さん今のままでよい、自身を持って。
- ・本庁舎は現在地で。